

佐世保市内 支え合い活動 レポート♪

活動名	桜木団地こまらん隊		
地域名	桜木町	参加者数	活動従事者 9名
住所	佐世保市桜木町桜木住宅		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・従事者9名に対し利用者35名 ・訪問による安否確認 ・可燃ゴミ出し(週1回)/不燃ゴミ出し(月1回)/資源ゴミ出し(月1回) ・その他、別に依頼があった方に対し、ゴミ出しや買い物支援(訪問販売の際、注文を聞き商品を購入、玄関先まで運ぶ) ・毎月第3土曜の定例会では進捗状況の確認、課題の共有を図っている 		

<これまでの取組み>

年	活動経過
平成27年	孤独死をなくしたいという町内会長の思いから民生委員、町内会役員の協力のもと、ひまわりサロンを立ち上げる。
平成28年	大野地域包括支援センター指導の下、長崎県「地域助け合いづくり事業」のモデルとなり、翌年から生活支援の助け合い活動が始まる。同時に養成講座も受講。
平成30年	秋ごろ訪問型支え合いサービス補助金を申請。毎月の定例会では進捗状況や課題などを共有し、メンバー同士の結束力を深めている。

<ポイント>

認知症にかからない元気な桜木団地を目指す町内会会長の熱い思いに町内会役員が賛同し、隊結成に至った。困りごとは自分だけで解決するのではなく、民生委員や包括などにもつないで支援をしていく。

<良かったこと>

訪問活動を通じて顔の見える関係性が構築された。

<これからの展望>

活動を無理なく続けていきたい。メンバーを増やし、こまらん隊が支えるのではなく、桜木団地全体で支える体制を作っていきたい。このような活動が市全域に広まってほしい。

<活動風景>



『お互い様』の精神で 助け合える町内を目指します☆☆